

# エスコNB

ESCO NB

一般名称	変性エポキシ樹脂さび止め塗料			
適用規格	JIS K 5551:2018 構造物用さび止めペイント C種1号・2号			
系統	ケチミン硬化変性エポキシ樹脂さび止め塗料（ノンブリード形エポキシ樹脂塗料、2液・浸透形）			
主な用途	【橋梁用】	【電力・プラント用】	【コンクリート構造物用】	など
適用素材	鉄 ○	亜鉛めっき ×	アルミ ×	ステンレス ×
				コンクリート ○

特長

- 1) 素地(さび層)への浸透が良く、優れた防食性を持ち、旧塗膜との付着性にも優れている。
- 2) ハケ塗り作業性がよく、厚塗りができる。
- 3) 低温乾燥性がよい。
- 4) タールのブリードがないので耐候性の優れた上塗塗料で仕上げることができる。

塗料性状	塗料密度(比重)	1.37(赤さび)
	溶剤密度(比重)	0.87
	加熱残分	71%(赤さび)

法令など	ベース	硬化剤
劇物表示 (品名・含有率)	—	—
労安法上の 表示有害物	キシレン、イソブチルアルコール エチルベンゼン	キシレン、トルエン メチルイソブチルケトン
使用有機 溶剤種別	第2種有機溶剤等	第2種有機溶剤等
消防法による 危険物区分	第2石油類(非水溶性)	第1石油類(非水溶性)
硬化剤の成分 による区分	ケチミン	
ホルムアルデヒド 放散等級	—	

製品情報	ベース	硬化剤		
	荷姿	18kgセット	16.2kg	1.8kg
	混合比(重量比)	ベース:硬化剤=9:1		
主な色(色相)	赤さび色(09-40L近似)、さび色(09-30D近似)、白(N-93近似)、グレー(N-75近似)			

素地調整

- 被塗面は十分乾燥させ、汚れ等の不純物の付着がなく、清浄であること。
- 水洗により塩分、水溶性汚染物質を除去する。適切な洗浄剤や溶剤で、油やグリースを除去する。
- 詳細は塗装仕様書を参照ください。

使用方法	調合方法	ベースと硬化剤を規定どおりの割合でよく混合し、下記のシンナーを規定内で混入し、十分攪拌したのち使用する。		
	熟成時間	不要		
	使用シンナー	標準	: テクトEPシンナー	
		夏期	: テクトEP遅乾シンナー	
	希釈率(重量比)	エアレス: 0~10wt% ハケ・ローラー: 0~10wt%		
	エアレススプレー	2次圧	10MPa(100kg/cm <sup>2</sup> )以上	
	塗装条件	チップNo.	163-517~621	

# エスコNB

ESCO NB

## 使用量と膜厚

塗装方法	標準膜厚		標準使用量 注)
	Dry(μm)	Wet(μm)	
エアレススプレー塗り	100	225	460
ハケ・ローラー塗り	60	125	240

注)標準使用量は、個々の条件によって異なります。

## 乾燥時間 塗装間隔 可使時間

項目		5℃	10℃	20℃	30℃	40℃	
乾燥時間	指触	2時間	1.5時間	1時間	30分	15分	
	半硬化	12時間	8時間	4時間	2時間	1.5時間	
標準塗装間隔 注)	最短	16時間	12時間	8時間	6時間	4時間	
	最長	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	
可使時間		12時間	10時間	7時間	5時間	2時間	

注)上記数値は施工管理上の参考データです。規格に規定がある場合はそれを優先してください。

実施工においては塗膜異常がないことを確認したのちに、次工程塗装してください。下記の主な適用上塗塗料を塗り重ねる場合です。

作業禁止条件 気温 5℃以下、湿度(RH%)85以上

主な適用 強溶剤: SDジンクなど

下塗塗料 弱溶剤: —

ハイソリット: —

水性: —

主な適用  
上塗塗料

強溶剤: エポマリン、レタン中塗E、セラテクトU、F中塗など

弱溶剤: —

ハイソリット: —

水性: —

耐熱温度(大気バクロ環境) 短時間 200℃耐用、長時間 100℃耐用

(短時間とは、概ね1時間以内を目安としてください。)

施工管理 用特数値	希釈率(wt%)	SVR(%)	WET/DRY係数
	0	54.3	1.8
	5	50.4	2.0
	10	46.9	2.1

【理論WET膜厚】=【目標膜厚】÷【SVR】 式または  
【理論WET膜厚】=【目標膜厚】×【WET/DRY係数】式で  
希釈率毎の管理WET膜厚が算出できます。  
※SVR(Solid Volume Ratio)体積固形分であります。

## 安全情報

- 安全情報に関する詳細な内容は製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。
- 容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご確認の上、ご使用ください。
- 塗料が皮膚につくと人によってはカブレを起こすことがあるので、皮膚につかないように取り扱いください。

## 貯蔵条件

本製品は特に水分の影響を受けないように保管してください。  
高温多湿環境・直射日光を避け、密閉した状態で冷暗所で保管ください。

## 使用上の 注意事項

- 1)被塗面の異物(研削材、ダスト、油脂汚れ、水分)や粉化物などは塗装前に除去してください。
- 2)浮きさびやルーズな黒皮、旧塗膜面の発錆や塗膜の浮きなどは十分に除去して塗装してください。
- 3)塗膜が乾燥過程で水(降雨など)の作用を受けると白化することがあります。  
この場合は軽くサンドペーパーなどで表面を研磨して表層を除去してください。
- 4)鮮明な色合いに調色できない場合があります。
- 5)常時没水される場合は使用できません。
- 6)塗料が皮膚につくと人によってはカブレをおこすことがあるので、皮膚につかないように取り扱いください。  
本品の安全衛生上の取り扱いについては技術資料031「エポキシ樹脂塗料の使用上の注意」を参照してください。
- 7)塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細は、MSDS(製品安全データシート)を参照してください。